

# がん化学療法看護認定看護師

## 分野の役割

私たちは、がん化学療法を受ける患者・家族の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな状況を包括的に理解し、専門性の高い看護を実践することが求められています。実践では、患者が主体性を持って治療に臨むことができるよう、必要なセルフケア支援、意思決定支援を行います。最近では遺伝子の探索によるオーダーメイド治療も可能になっており、様々な情報が溢れています。その人に必要な情報提供も行なっています。

また、患者に関わる全てのスタッフが同様の援助を行えるように指導・相談（コンサルテーション）を行っています。

## 実際の活動内容

病棟に所属する私は、入院化学療法を受ける患者の看護を行っています。初回治療の前に副作用のセルフケア指導を行っています。レジメンの管理、内服抗がん剤の投与方法について病棟スタッフへの指導を行っています。毎週水曜日は認定活動日で他病棟の指導も行っています。

外来に所属する私は、外来化学療法を受ける患者の看護を行っています。点滴治療だけでなく、内服抗がん剤で治療を受ける患者の生活指導や症状のフォローも行っています。皮膚障害が起きる治療では皮膚排泄ケア認定伊藤看護師と協働してスキンケア指導を行っています。

## 教育活動・研修

<がん看護研修>  
がん看護サポート  
チームメンバーと  
『がん看護研修』  
を企画・運営して  
います。

<出張勉強会>  
がん化学療法看護  
について、様々な  
テーマを用意して  
皆様の部署に出前  
します！！

## 投与管理、副作用対策



抗がん剤の安全な取り扱いや、血管外漏出・過敏症など投与管理におけるマニュアルを作成しています。



抗癌剤を投与する時の職業的曝露を防ぐために、閉鎖式の輸液セットを導入しました。



新しいレジメンが出る時に、投与に必要なコメントが必ず入るよう薬剤師と協働で取り組んでいます。



## アピアランスケア

外来で脱毛や皮膚障害などによる外見ケアの看護相談を行なっています。

